

校長室より～「山吹の風」 No.15 R5.7.26～

梅雨明けと同時に蝉が勢いよく鳴き始めました。「ジイジイと鳴いているから油蝉かな…」
「ミンミンと鳴いているからミンミン蝉かな…」と思うのも楽しいひとときです。そうそう江戸時代の俳人の松尾芭蕉に以下の句があります。

^{レゾ}
「閑かさや岩にしみ入る蝉の声 芭蕉」

大自然と一体となった静寂な世界。夏が来るたびに、思い出す句です。

さて、夏休みに入りました。しかし、課外や部活動等で相変わらずお忙しいことでしょう。でもせつかなので、この比較的時間がとれる長期休業中に、何か挑戦してみたいかがでしょう。「創造的なこと」をやってみるのをおすすめします。そう大きなことでなくてよいのです。例えば、いつも作る料理（カレーライスとか）にひと手間加えてみたり、作ったことのない俳句を作ってみたり。（！）

自分のアイデアで何かを創り出すことの面白さを味わい、豊かな時間を過ごして欲しいと思います。この暑さと上手に付き合いながら、貴重な夏休みを充実させて下さいね。



自販機の売り切れランプ 蝉時雨 幸恵

